

授業科目名	スペイン語基礎 (2000034)		
時間割名	スペイン語基礎 (31204)		
時間割担当	オチャンテロサ		
実施期	後期	単位数	1 選択
曜日・時限	水・1		

授業の目標・概要

「スペイン語基礎」に引き続き、基礎的文法、基礎単語の取得に重点を置き、聞く・話す・読む・書くの4技能の学習を発展させる。さらにスペイン語の背景にあるスペイン、ラテンアメリカの文化、社会、歴史をDVD等を使用しながら紹介し、スペイン・ラテンアメリカ文化に理解を深めることとする。日常会話で用いられる語彙や文法の知識を増やししながら、特有の発音を体系的に習得し、スペイン語での簡単な文、簡単な表現が言えるようになること。スペイン語の基礎能力のさらなる習熟を図る。

学習の到達目標

「スペイン語基礎」で修得した基礎的文法、基礎単語に重点を置き、聞く・話す・読む・書くの4技能の学習を発展させる。スペイン語の挨拶や簡単な会話ができることを目指す。スペインやラテンアメリカの文化、生活の理解を深め、英語との異なる世界を知る。

授業方法・形式

毎回プリントを配布し、それに基づいた授業を行う。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション、「スペイン語」の総合復習
 - 第2回 「スペイン語」の復習小テスト
 - 第3回 スペイン、ラテンアメリカの文化、社会、歴史について調べる
 - 第4回 動詞の活用：動詞tener, estarについて
 - 第5回 間接目的語の人称代名詞 gustar構文などについて
 - 第6回 直接目的語の人称代名詞 命令文などについて
 - 第7回 再帰動詞：再帰動詞の表現と用法
 - 第8回 これまでの授業の復習と小テストの実施
 - 第9回 過去分詞：現在完了について
 - 第10回 スペイン・中南米の生活と文化について：誕生日などのお祝い表現、クリスマスカードを書こう
 - 第11回 直接法点過去：完了過去について
 - 第12回 直接法線過去：不完了過去について
 - 第13回 直接法未来：活用と用法
 - 第14回 接続法の活用：活用と用法
 - 第15回 授業の総括、復習する。
- 定期試験

成績評価の基準

授業への取り組み、発表を平等に評価(30%)、小テスト(20%)、さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する。(50%)

準備学習・復習及び授業時間外の課題

配布したプリントをよく読んで復習し、シラバスでテーマや授業内容を調べて予習すること。

履修上のアドバイス及び留意点

英語能力は問わないが、言語を学ぶために継続的に取り組む必要がある。復習はもちろんだが、毎週少しずつ積み上げていくため毎回出席するように努力する。原則として「スペイン語基礎」を修得しないと「」は履修できない。

教材・教科書

教科書は使用しないが、必要なプリントを配布する。また参考書も紹介する。

参考書

授業中に指示する。